



5月園だより

こども未来局

保育・子育て推進部

令和7年5月1日

蟹ヶ谷保育園

木々の若葉が目まぶしい季節となり、心までさわやかな気持ちにしてくれます。

子どもたちは園生活に慣れて、だんだんと動きも活発になってきました。園庭で元気に遊んだり、時には神庭^{かにわ}緑地や橘公園に散歩に出かけたりして、春の自然と大いにふれあいたいと思っています。

5月の予定

- 7日(水) ばら組(5歳児クラス)
保育参観開始 ～30日まで
- 10日(土) 0歳～2歳児クラス懇談会
保育内容説明会
- 14日(水) ばら組(5歳児クラス)遠足
- 20日(火) さくら組(4歳児クラス)遠足

※身体測定(月初め)
避難訓練

6月の予定

- 2日(月) さくら組(4歳児クラス)
保育参観開始
- 4日(水) 歯科検診
- 13日(金) 夏まつり、練り歩き
- 14日(土) 夏まつり
- 17日(火) 夏まつりごっこ
- 18日(水) 水遊び開き

立派な5月人形
よりも長～い
タケノコが
採れました！

イラスト出典：メイト



生きる力にあふれる子ども

事務室からこんにちは～園長コラム～

『自然の力を実感する経験』

蟹ヶ谷保育園は、近くに矢上川が流れ、橘公園という大きな公園が近くにあり、また、神庭(かにわ)緑地という素敵な散歩コースがあります。そこは「里山を楽しむ会」の方々が、大事な自然を守り続けてくれています。毎年、この季節になると竹藪の「間引きのお手伝い」と称し、タケノコ堀に年長さんが出かけます。タケノコの根は深く、土は固く…そんなに簡単にはぬけません。子ども達にとっては、自然との戦いです！「みんなで力を合わせて抜いてみようよ！」「一緒に掘ってみようよ！」と友達と協力して、何とかして抜こうとします。近くにいる「里山の会」の方に「ここ手伝ってください～い！」とお願いする、お願い上手な子もいました。このように、地域の方とかかわりを持ち、人への温かさを感じることができるのも、こういった経験の醍醐味ではないでしょうか！

みんなで協力して掘りだしたタケノコを持ち上げて「とったぞー！」と満足げな表情は、達成感にあふれています。収穫したタケノコはよく見ると、節の中が空洞になっていて、ここがどんどん広がって大きくなっていく事を教えてもらったり、かぐや姫はこの中に住んでいたりするのかな～と想像したりもします。また、収穫して園に帰ると「採ってきたよー！」と報告し、他のクラスのお友達に触らせてあげたいな～という気持ちや収穫できた喜びを伝えたり、「年長さんってすごいな～」と思ってもらえるという異年齢の関わりも見られました。これからも、こういった実体験を大切に、子ども達の達成感や満足感を育み、生きるということにワクワクできる経験を大事にしていきたいと思います。



タケノコの生え始めです。地中に広がった地下茎から、タケノコ達はこんな風に伸びていくのですね。子ども達もびっくりです！